

新国立劇場オペラ研修所

第25期生 募集要項

公益財団法人 新国立劇場運営財団

少数精鋭のもと、充実したプログラムで
世界に通用するプロのオペラ歌手志望者を応援します。



新国立劇場オペラ研修所

T E L : 03-5351-3011 (代表)

F A X : 03-5352-5776

<https://www.nntt.jac.go.jp/opera/training/>

研修内容

(1) **研修期間** 原則として3年間（2022年4月～2025年3月）

(2) **研修日・時間** 原則として（月）～（金）10：00～18：00

＊授業内容に応じて時間が変更されることや、休日に授業を行うことがあります。

(3) **主な研修予定内容**

【音楽系講座】アンサンブル、シーンスタディ、レパートリーレッスン（個人レッスン） 他

【演技・身体系講座】基礎演技、バレエ、ヒストリカルダンス、日本舞踊、
ボディコンディショニング、ステージコンバット 他

【語学／座学系講座】英語、イタリア語、ドイツ語、オペラ原作史

【実技演習】試演会、コンサート、研修公演 他

【その他】海外研修（2、3年次予定）、新国立劇場主催公演見学、国立劇場（歌舞伎等）見学、
文化人による特別講義、外部依頼出演 他

(4) **進級制度について**

1. 年度末に開かれる「評価会」において、特に資質が優秀と判断された1年次の研修生については、2年次に進級させるとともに、2年目の研修終了をもって、3年目を待たずに「早期研修修了扱い」とすることを認めます（注）。（ご希望により3年目を履修することも可能です。）

これにより、当該研修生はプロフェッショナルとして早期の活動開始が可能となります。

2. 上記以外の研修生（1年次、2年次）についても、「評価会」において翌年度への進級が可能かどうかの判断がなされます。

仮に「進級相当」と認められなかった場合でも、当該研修生は研修所長、主任講師等との相談窓口を通じて、当研修所以外の進路の可能性を探るなど、幅広いキャリア形成を図ることが可能となります。

（注）「早期研修修了扱い」と判断された研修生が、本来3年目に履修する予定の研修内容については、時期を繰り上げて2年目の研修期間内に履修できるものとします。

授業料

年額352,000円（消費税込）予定（税制の変更により、かかる消費税額が変更される可能性があります。）

奨学金制度・他

奨学金 月額 60,000円支給予定

研究充実費 月額 60,000円支給予定

※奨学金および研究充実費は、研修の補助として支給されるもので、毎月使途についての報告提出が必要です。
使途について不明な点は事前にご相談ください。

募集概要

(1) 募集人数 5名程度（予定）

(2) 応募資格

- ①プロのオペラ歌手を目指していること。
- ②大学学部を卒業していること。（2022年3月卒業見込者含む）
- ③大学院修士課程（声楽専攻）修了、または修了程度の高度な実力を有していること。
- ④2022年4月1日時点で満30歳以下であること。（1991年4月2日以降生まれの者）
- ⑤心身ともに健康であること。
- ⑥外国籍者の場合、日本語が理解できること（日本語能力検定試験2級程度）及び、研修期間中の日本国内滞在許可（在留資格：「文化活動」などが該当）が取得できること。

(3) 選考試験

1. [書類選考]

提出された書類をもとに選考を行います。合格者には、試験案内と実技試験の受験票をお送りします。

* 2021年10月25日（月）までに受験票等が着かない場合には、お問い合わせください。

2. [実技試験]

《第1次試験（歌唱試験）》 願書にて提出した6曲のオペラ・アリアから任意の1曲を歌ってください。

《第2次試験（歌唱試験）》 第1次試験で歌った以外の曲から、当日審査員が指定した2曲を歌って下さい。

（歌唱後、審査員の指示により、2曲目を歌わない場合もあります。）

《第3次試験》①身体系実技：内容は当日説明いたします。

②実技試験：本要項末尾の「3次試験の試験内容について」を参照してください。

研修所のコレペティトゥアが、模擬レッスンの形で試験を実施します。

③朗読・面接：当日提示される詩の朗読（日本語）を含めた面接を行います。

(4) 受験料 10,000円 * 下記(6)「応募方法」に従って、振込にて納入してください。

(5) 提出書類・・・次の4点を準備してください

①卒業証明書（大学）または修了証明書（大学院）

②健康診断書

③願書 (a)インターネット送信、(b)手書き願書、のうちどちらか選択。

④受験票等返送用封筒（長形3号、94円切手貼付）

(注意) はじめに、必要書類①証明書類、②健康診断書、の手配をお願い致します。

（大学や病院での手配にはかなり時間がかかるため、締切りに間に合わないケースがあります。）

書類①、②の手配を終えてから、③願書の作成／入力送信を行ってください。

①卒業証明書（大学）または修了証明書（大学院）

最終学歴	必要な証明書
大学院修了	大学院の修了証明書（または大学の卒業証明書）
大学院修了見込	大学の卒業証明書
大学卒業または大学院在学中	
大学卒業見込	大学の卒業見込証明書

②健康診断書

健康診断書の様式は各医療機関独自のもので構いませんが、6か月以内に発行されたものに限りです。項目は以下の通りです。

- 既往歴の調査 ●自覚症状及び他覚症状の有無 ●身長、体重、BMI ●視力 ●腹囲
- 聴力（1000ヘルツ、4000ヘルツの純音を用いるオーディオメーターによる検査）
- 胸部エックス線検査 ●血圧 ●尿検査（糖、蛋白） ●貧血検査（血色素、赤血球数）
- 肝機能検査（GOT、GPT、 γ -GTP） ●血糖検査 ●心電図
- 血中脂質検査（LDLコレステロール、HDLコレステロール、トリグリセライド）

※注意・・・健康診断書において極端な異常値が認められた場合、後刻医師の診察による診断書の提出をお願いする場合があります。

③願書 (a)インターネット送信【推奨】 または (b)手書き願書作成

(a) インターネット画面入力・送信により提出する場合（PC、タブレット、スマートフォン要）

下記注意事項を留意の上、願書提出期間内（2021年9月13日(月)～10月4日(月)）に入力・送信してください。期間外は入力画面にアクセスできません。

- * 願書添付用に正面チェストアップ（胸から上）の画像を撮影し、願書入力に使用するPC、スマートフォン等に保存してください。（最大10MB、jpgファイル。携帯カメラでの撮影も可）。
- * あらかじめ、「@form.kintoneapp.com」および「@nntt.jac.go.jp」ドメインからのメールを受信可能にしてください。（送信後確認メールが届きます。）
- * 入力前に、(b)の「手書き提出用願書フォーム」に下書きをすることをお勧めします。
- * 準備が整ったら、各自のブラウザから願書入力サイトへアクセスします。

新国立劇場webサイト <https://www.nntt.jac.go.jp/> ⇒ 研修所 ⇒ オペラ研修所 ⇒ 選考試験

- * タブレット、スマートフォン利用の場合、下のQRコードを読み取ることで、願書入力フォームに直接ジャンプできます。
- * サイト内の「選考試験願書」ウィンドウに必要事項をもれなく入力し、送信してください。
- * 提出曲（6曲）入力の際、**特殊文字（※）**は、システム上**文字化けの恐れがあるため入力できません**。通常のアルファベット綴りに直して入力してください。（※）【伊・仏】アクセント記号（éなど）、【独】ウムラウト（äなど）、【露】キリル文字（Дなど）他、基本ラテン文字以外の文字。



* 入力送信後、指定したメールアドレスに「確認メール」が自動送信されますので、必ず内容を確認して下さい。もし届かない場合は、送信した内容が研修所に届いたかどうか、お電話でご照会ください。(03-5351-3011代)

* 入力後に受け取る「確認メール」には、お名前と提出曲以外の入力内容は反映されません。入力した内容は、必ず「下書き」(あるいはPCの画面コピー、スマートフォンのスクリーンショットなど)を取っておいてください。

* 願書を送信した後、①、②、④の必要書類を期限内に確実に送付してください。

(b) 手書き願書フォームに記入し、郵送により提出する場合(願書-Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)

(注) この提出方法は、PC等の使用環境を用意することが困難な場合に限ります。なるべく上記(a)の方法で願書提出してください。(いずれもメールアドレスは必須となります。)

* 願書貼付用に正面チェストアップ(胸から上)の写真を撮影しておいてください。(5cm×4cm)

* 新国立劇場ホームページのオペラ研修所ページ内で「選考試験」メニューをクリックし、「応募方法」欄のリンクから「**手書き提出用願書フォーム**」(Excel版、pdf版)をダウンロードして印刷してください。印刷が不可能な方は、そのページに記載されている請求先まで願書フォームを請求してください。(フォームが届くまで数日を要します。申込期限にご留意ください。)

* 願書-Ⅰ、Ⅱ、ⅢはいずれもA4サイズ of 用紙に印刷してください。それぞれ別の用紙に印刷し、両面印刷はしないでください。

* 願書-Ⅰには、所定の欄に写真(カラー正面、胸から上、5cm×4cm)を貼付してください。

* 願書を書き終えたらコピーを取り、手元控えとしてお持ちください。

注意【提出曲目を選ぶ際の留意事項について】

下記条件に合うオペラ・アリア**計6曲**を提出してください。

* モーツァルトのオペラ・アリア(コンサート・アリアも可)をかならず含めてください。

* 作曲家はモーツァルトを含め3人以上、言語は2か国語以上で選ぶものとします。

日本語の曲を選んだ場合は、それ以外に2か国語以上の言語の作品を選んでください。

* 6曲の中には必ず、年代の異なったもの、テンポの異なったものを含めてください。

* 原調・原語による歌唱とします。ただし、以下の例外を認めます。

(例) ロッシーニ作曲「セビリアの理髪師」

・ ロジーナのアリア「Una voce poco fa」: F-dur歌唱可

・ バジリオのアリア「La calunnia e un venticello」: C-dur歌唱可

ドニゼッティ作曲「シャモニーのリンダ」: フランス語歌唱可

スメタナ作曲「売られた花嫁」: ドイツ語歌唱可

その他、不明な場合はお問い合わせください。

④ 受験票等返送用封筒 (94円切手貼付)

* 封筒はJIS規格で定める**長形3号**とします(いわゆる長3封筒・23.5cm×12cm)。かならず94円切手を貼付し、送付先住所(受験票を受け取れる住所)を明記してください。

(6) 応募方法・・・①必要書類の送付。その後、②受験料の納付

①必要書類の送付・・・2021年9月13日(月)～10月4日(月)(消印有効)

書類①～④（③願書をインターネット送信する場合は、①、②、④）をまとめて市販の封筒に封入し、下記の要領にて発送してください（持参不可）。

【必要書類の送付方法】

○送付方法：郵便で送付してください。

○封筒：封入する書類が折り曲がらないよう、十分な大きさの封筒を用いてください。

○提出書類：「(5)提出書類」をよく読んで詳細を確認し、間違いの無いように準備してください。

郵送前に本要項末にあるチェックリストを利用し、封入する書類を確認してください。

○宛先：〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1

公益財団法人 新国立劇場運営財団オペラ研修所 第25期生 選考試験係

* 応募順と受験番号の順（試験当日の歌唱順）は関係ありません。受験番号はコンピュータにより無作為に決定され、割り当てられます。

* 締切日近くにお申込みになると、書類に不備があった場合に再提出の時間が無く、書類選考にて不合格となることがあります。早めのお申込みをお勧めします。

* 提出書類については、記載内容に関して照会することがありますので、写しをとり、手元に保管してください。

* 2021年10月25日（月）までに受験票等が届かない場合には、お問い合わせください。

②受験料（10,000円）の納付・・・2021年9月13日(月)～10月4日(月)（期日厳守）

上記納付期間中（期日厳守）に、受験料10,000円を下記の口座にお振込みください。

（振込手数料は、振込者の負担となります）

銀行名：三井住友銀行 支店名：東京公務部（096）

口座番号：普通 0165595

口座名義：公益財団法人 コウエキザイダンホウジン 新国立劇場運営財団 シンコクリツゲキジョウウンエイザイダン 管理運営 カンリウンエイ 理事長 リジチョウ 尾崎元規 オザキモトキ

* 受験料の振込は必ず、必要書類の郵送後におこなってください。

* 振込時の振込名義欄には、下記に基づく6桁の番号と、受験者氏名を入力してください。

2	1	○	○	○	○	+ 受験者氏名
最初の2桁は必ず「21」				3桁～6桁は必要書類を郵送した日付		

例：9月13日に必要書類を郵送 ⇒ 210913シンコクタロウ

10月1日に必要書類を郵送 ⇒ 211001シンコクハナコ

* 番号の入力を忘れて振込みを完了してしまった場合には、メールにて入力を忘れた旨と、必要書類を郵送した日、氏名をお知らせください。（E-mail: opera_audition@nntt.jac.go.jp）

* 一度納付された受験料は、理由の如何にかかわらず返却しません。（選考試験中止の場合を除く）

(7) 選考試験についての注意事項

- ①歌唱はすべて暗譜で行ってください。
- ②1曲の演奏時間は原則として5分以内とし、超過する場合は途中で打ち切ることがあります。
また、審査の都合上、制限時間内でも途中で打ち切ることがあります。
- ③ピアノ伴奏者は、歌唱試験については1次試験と2次試験は受験者各自が依頼、同伴するものとします。
3次試験の実技試験（模擬レッスン）は研修所のコレペティトゥアが行います。
- ④華美な服装は慎んでください。舞台上でのピンヒールは不可です。

(8) 実技試験期日及び合格発表

第1次試験 試験期日 2021年11月8日（月）・9日（火）

* 指定日時は、受験票に記入して郵送します。

* 通過発表 2021年11月9日（火）メールにて行います。合格者のみ、2次試験の時間等をお知らせします。

第2次試験 試験期日 2021年11月11日（木）

* 通過発表 2021年11月11日（木）メールにて行います。合格者のみ、3次試験の時間等をお知らせします。

第3次試験 試験期日 2021年11月17日（水）

* 合格発表 2021年11月19日（金）予定。メールにて行います。

(9) 試験会場

新国立劇場内で行います。詳細は、第1次試験については受験票に記入して郵送します。

第2次試験、第3次試験については通過発表の際にお知らせします。

(10) 手続き

3次試験合格者は、合格発表後に所定の入所手続きをとっていただきます。

(11) 合格後の注意事項

- 合格手続き後は、原則として入所の辞退を認めません。
- 2022年4月入所日以降の外部出演に関しては、合格前に決定していたことであっても、全て研修所長の許可が必要となります。研修スケジュールの事情等により、出演をご辞退いただく可能性があります。
- 入所後は、当財団研修規程等の規定に従っていただきます。

必要書類チェックリスト

☐①願書（ネット提出済） ☐②卒業等証明書 ☐③健康診断書 ☐④受験票等送付用封筒（切手付）

☐新国立劇場では応募にもなってお預かりした個人情報を下記の目的のみに使用し、応募者のご承諾なしに他の目的には使用しません。

【試験に必要な書類の送付・事務連絡、入所試験の実施、合格者発表、入所手続き、その他付随する業務】

☐お預かりした個人情報は、漏洩・流出・不正利用などが無いよう、必要かつ適切な管理を行います。

☐提出していただいた書類は返却いたしません。選考試験終了後、十分に機密を保持する方法を用いて廃棄いたします。

3次試験の試験内容について

今回の3次試験受験者に対して行われる「実技試験（模擬レッスン）」について、あらかじめ試験内容をお知らせいたします。応募者全員、以下の内容を熟読のうえ、試験に臨まれるようお願いいたします。

この試験では歌唱力のみならず、レッスンに対する総合的な適応力を審査します。

1. レッスン曲の選択について（応募者全員）

応募者は全員があらかじめ、別添の「3次試験課題曲一覧」から、自分のパート、声質に合った曲をレッスン曲として1曲選択し、願書の所定欄に曲の記号を記入して提出してください。

★願書提出後は、課題曲の変更はできません。

★課題曲は暗譜の必要はありませんが、レッスンを受けられるようさらっておいてください。

★課題曲が、別に提出する6曲のアリアと重複していても構いません。重複している曲で、2次試験までにすでに歌唱した曲であっても、3次試験のレッスン曲として使用することがあります。

★譜面は、原則として **Bärenreiter 版** を使用するものとします。ご自分でお持ちの場合はそれを使用してください。譜面が手に入らない方は、新国立劇場インターネットサイトの「オペラ研修所」－「選考試験」のページに、ダウンロードできるリンクがありますので、一覧表の曲番号を確認した上、ダウンロードしてご使用ください。

なお、ファイルを開く際にパスワードが必要となります。ダウンロードを希望される方は、**opera_audition@nntt.jac.go.jp** あてにメールで、お名前とともに、「25期選考試験の3次試験課題曲パスワードを希望します。」とご連絡ください。（すべての曲が同じパスワードとなります。）

2. 試験方法

★3次試験に進まれた方は、試験当日レッスンに使用する譜面を持参してください。

★実技試験では、研修所のコレペティトゥアが、模擬レッスンの形で試験を実施します。

★模擬レッスンの前には20分間（予定）の発声時間があります。ピアニストは帯同できません。

以上

別紙【3 次試験課題曲一覧】 選んだ曲の記号を願書に記入すること。

記号	オペラ名	役名	曲名	備考
S01	Die Zauberflöte	Königin der Nacht	Nr. 4 Recitativo ed Aria „O, zittre nicht...“ „Du, du, du“ Nr. 14 Aria „Der Hölle Rache“	
S02		Pamina	Nr. 17 Aria „Ach, ich fühl's“	
S03	Don Giovanni	Zerlina	Nr. 18 „Vedrai, carino“	
S04	Così fan tutte	Despina	Nr. 19 Aria „Una donna a quindici anni“	
S05	Don Giovanni	Donna Elvira	Nr. 21b Recitativo accompagnato ed Aria „In quali eccessi,...“ „Mi tradì“	巻末付録に収録されているもの
MA01	Le nozze di Figaro	Cherubino	Nr. 6 Aria „Non so più“	
MA02		Cherubino	Nr. 11 Arietta „Voi, che sapete“	
CT01	Le nozze di Figaro	Marcellina	Nr. 25 Aria „Il capro e la capretta“ カットあり	カット小節数32-35、 53小節で終了(Allegro の前まで)
T01	Die Entführung aus dem Serail	Pedrillo	Nr.13 Arie „Frisch zum Kampfe“	
T02	Così fan tutte	Ferrando	Nr. 17 Aria „Un'aura amorosa“	
T03	Die Zauberflöte	Tamino	Nr. 3 Aria „Dies Bildnis,“	
B01	Così fan tutte	Guglielmo	Nr. 15 Aria „Revolgete a lui“	巻末付録に収録されているもの。
B02	Le nozze di Figaro	Il Conte	Nr. 18 Recitativo ed Aria „Hai già vinta la causa!“ „Vedrò mentre io sospiro“	
B03		Figaro	Recitativo „Bravo, signor padrone!“ Nr. 3 Cavatina „Se vuol ballare“	
B04	Die Zauberflöte	Sarastro	Nr. 15 Aria „In diesen heil'gen Hallen“	